

KANTOU

かんとう



花火とスカイツリー

特集／関東商組 第62回通常総会
全原連 第48回通常総会
第41期 三紙会総会
委員会トピックスー安全防災委員会
支部だよりー東京都多摩支部

夏号

シンガポール・マレーシア 視察研修 東京都多摩支部



マーライオンと



シーフードを堪能しました



大島会長おすすめの海鮮レストラン



タナメラカントリークラブ



シンガポールスリングで乾杯



ダイメックス(株)ジョホールバル工場にて



ダイメックス(株)ジョホールバル工場前



ホーカーセンター・ラオパサ

巻頭言

通常総会を終えて
—さらなる課題への挑戦—

ようやく関東商組の62回の総会が無事終了して東資協、東京協組、そして今年は九州・福岡での全原連総会とすべて終了しました。いくつも出席された方本当にお疲れ様でした。

全原連総会では、昼食は天ぷらの「ひらお」、夜は九州商組・岩淵理事長のお計らいで佐賀の銘酒「鍋島」付きでニューオータニでフランス料理の後に西中洲の「まる家」で呼子のイカ、ゴマサバ、かんぱちをつまみに焼酎で締めました。翌日の昼食は博多ラーメンで九州を堪能しました。

4月6日を最後に50年間近く吸っておりましたタバコをやめた影響もあり、食べ物が美味しく感じられ3kgほど体重が増えてしまいました。しばらくは節制をして体調を整えなければなりません。

さて、古紙業界を取り巻く状況も大きく動こうとしています。5月21日には議員会館において資源リサイクル推進議員連盟の総会が執り行われ上田・全原連副理事長と参加して参りました。持ち去りの法制化「古紙買受業に関する法律案（仮称）」がようやく固まり今国会で立法化を決めたいとの内容でした。平成25年からスタートしたGPSによる持ち去りの追跡調査事業は12年を経過し、ようやく法制化の目途がつけました。永年持ち去り問題に関わってこられたすべての方々に敬意を表します。またこれが抑止効果を生み、持ち去り業者自ら持ち去り行為をやめることを期待します。

次に支払いサイトの短縮です。全原連では昨



関東製紙原料直納商工組合
理事長

藤川 達郎

年から支払いサイトの短縮を製紙連さんをお願いし、本年4月から短縮して頂いたメーカーさんがほとんどになっていると思われます。持続可能な経営の基盤強化につながり、古紙の安定供給に役立つことから、古紙需給両業界にとって重要なことです。今後とも製紙連を通じて連携を深めていく必要があります。

もう一つは先行き不透明な関税問題です。この号が発行される7月には日米関税交渉が決着していると思われます。現時点でもすでに影響は受けていますが、結果次第によっては車を始めとするすべての産業に多くの損害が出ると考えられます。古紙の輸出価格もアジアメーカーの買い控えを受けて現時点では下落傾向となっております。夏場には一部工場で長期休転を計画されるメーカーさんもあることから引き続き車間距離をしっかりと取って参りましょう。

来年の全原連総会は北海道で、その翌年は50周年記念で関東にて行われます。関東で遠来のお客様をきちんとおもてなしできるよう、仕事もしっかりとやっていきましょう。

関東商組 理事会報告

令和6年度 第10回 理事会報告

開催日時 令和7年3月21日(金)
午後3時～4時30分
開催場所 組合会議室
出席者数 理事19名 監事1名

議事要旨

- 古紙持ち去り関係
 - GPS 追跡調査実施状況
正規ルート1件(さいたま市3/12セット)
- 各支部市況報告
(記載省略)
- 第62回通常総会時間割・会場・役割分担・来賓
通常総会 15:45～16:30
懇親会 17:00～19:00
役割及び来賓は原案通り
- 関東地区委員会改選候補者の選任
新規候補者 大久保薫 平松邦明
新井重樹 金井謙登
相田寛文 山室新太郎(6名)

- 補助金・助成金セミナーの案内
古紙センターが主催
日時 4月10日(木) 15:00～16:00
形態 ZOOMによるオンラインセミナー
申込方法 QRコードより入力・登録 又は FAX
申込期限 3月31日(月)
- 回収コスト
三紙会に諮問した「4tパッカー車回収費用」算定資料
管理会社対策(全原連にて検討)
組合員向けの文書を作成する。
- 組合員名の変更
(株)木場リサイクルがARS(株)に吸収合併され、新会社名をARS(株)となった。(2/3付)
- 各会議報告
 - 総務財務委員会(3/14開催)
2月末現在の収支状況の報告があった。
 - 正副理事長・委員長合同会議(3/14開催)
- 近代化推進委員会報告
 - 経営革新委員会(3/10開催)

かんとう No.229 目次

編集人の後記	三紙会TWEET	支部だより 東京都多摩支部	委員会トピックス 安全防災委員会	第41期三紙会総会	全原連 第48回通常総会	関東商組 第62回通常総会	三紙会報告	理事会報告	巻頭言
28	24	21	19	17	12	8	5	2	1



表紙の写真

隅田川花火大会の歴史は、1733年(享保18年)、徳川吉宗が飢餓と疫病による犠牲者を慰霊し、悪疫退散を祈願するために始まった水神祭が起源とされています。

現在では毎年7月最終土曜日に開催され、単なる夏祭り以上に深い歴史と文化的価値を持つイベントとして愛されています。

「歴史を知れば倍楽しい！」より転載
(渉外広報・IT委員会)

- ・段ボール原紙需給速報、古紙輸出実績の資料を基に意見交換を行った
- ・古紙 R アドバイザーの運用のクラウド化（全原連で予算化）
- ・品質管理責任者、古紙適格事業所の規則を見直す。

(2) 安全防災委員会（3/7 開催）

- ・年間ポスターを廃止し、春秋季リーフレットに集約
- ・安全衛生推進者養成講座開催（2/8・3/7 15 社 23 名）
- ・来期活動計画を検討

(3) 需給委員会（2/25 開催）

- ・3月の段ボール見積もり合わせはベトナム向けで成立
- ・国内外の市況報告を行った。
- ・海外視察について検討した。

(4) 三紙会（2025 年 2 月度確定値）

	前月比 (%)	前年比 (%)
段ボール	92.4	96.9
新聞	94.2	93.3
雑誌	91.2	96.8

(5) 渉外広報・IT 委員会（3 月 12 日開催）

かんとう編集部会の報告

各種統計資料

1. 関東商組 32 社古紙在庫月別報告書
（2025 年 2 月）

◎次回開催予定 4 月 17 日(木)

令和 7 年度 第 1 回 理事会議報告

開催日時 令和 7 年 4 月 24 日（木）

午後 3 時～ 4 時 30 分

開催場所 組合会議室

出席者数 理事 19 名 監事 1 名

議事要旨

1. 古紙持ち去り関係

(1) GPS 追跡調査実施状況

セット実績なし（3 月理事会から本理事

会の間）

2. 各支部市況報告

（記載省略）

3. 古紙ヤードの営業日及び営業時間に関する取組と今後の進め方

- ・西、多摩、群馬、茨城、埼玉の各支部から資料により報告があった。
- ・各支部に取りまとめを急いでもらい、9 支部がそろい次第支部長会議を開催する。
- ・支部長会議では課題を共有し、今後の取り組みについて意見交換を行う。
- ・地元の回収業者や排出業者とも話し合う。
- ・年 1 回程度取組状況をチェックする。

4. 回収コストの積算

三紙会がまとめた「4t パッカー車回収費用」算定資料について月額欄を空欄にしたものを全組合員に配布し、回収コストの算定に活用してもらうことになった。

5. (公社) 東京都リサイクル事業協会役員候補者の推薦

当組合から市川哲也監事を推薦することになった。（2 年任期）

6. 第 62 期事業報告書（決算関係を除く）の取りまとめ

報告書案を配布し、気が付いた点を事務局まで連絡していただきたい旨お願いした。

7. 各会議報告

(1) 総務財務委員会（4/17 開催）

3 月末現在の収支状況の報告と令和 7 年度予算案の説明があった。

(2) 正副理事長・委員長合同会議（4/17 開催）

8. 近代化推進委員会報告

(1) 経営革新委員会（4/8 開催）

段ボール原紙需給速報、古紙輸出実績、今後の古紙需給環境について報告があった。古紙 R アドバイザーテキストの作成について説明があった。

(2) 安全防災委員会（3/7 開催）

安全サポーターの立ち上げについて説明があった。

(3) 需給委員会 (3/25 開催)

4月の段ボール見積もり合わせはベトナム向けで成立

国内外の市況報告を行った。

(4) 三紙会 (2025年3月度確定値)

	前月比(%)	前年比(%)
段ボール	113.9	101.5
新聞	106.3	93.1
雑誌	122.2	96.8

(5) 渉外広報・IT委員会

「かんとう」228号を配布したとの報告があった。

各種統計資料

1. 関東商組 32社古紙在庫月別報告書 (2025年3月)
2. 財務省 貿易統計 古紙輸出の取りまとめ (2025年2月)
3. 日本製紙連合会 紙・板紙需給速報 (2025年3月)
4. 日本製紙連合会 紙・板紙品種別生産・出荷・在庫高表〔暫定〕(2025年3月)

次回開催予定

6月26日(木) 午後3時

(5月 通常総会開催により休会)

二十一世紀の環境を守る。
信頼のパートナー。
古紙用ベラー番線。

最適な環境を
ワンダフル21世紀

- ・最良の品質
- ・豊富な在庫
- ・万全なサービス

株式会社 櫻井

http://www.kk-sakurai.com/
〒118-0014 東京都荒川区東日暮里4-13-12
TEL 03-3803-3511
FAX 03-3807-8153

品名	単位	50	100	500	1,000
キャリアー巻	巻	50	100	500	1,000
コイル巻	巻	50	100	500	1,000
キャリアー巻	巻	50	100	500	1,000
コイル巻	巻	50	100	500	1,000

WorkVision
Creating Value for The Future

お問い合わせ先
ビジネスソリューション営業第一部
営業担当：神崎 真樹
TEL: 03-4233-0945 FAX: 03-5463-1138
*旧社名 東芝ソリューション販売株式会社
2019年7月1日より社名変更となりました。

システムは「所有」から「利用」へ！

リサイクルシステム
クラウド版リリース

シンプルで
即戦力！

セキュリティと
災害に強い！

サーバ購入
・管理不要！

次世代省エネベラーSW770 型 PHE 誕生

電気料金を
40%
削減

クーリング
タワー
不要

株式会社 昭和

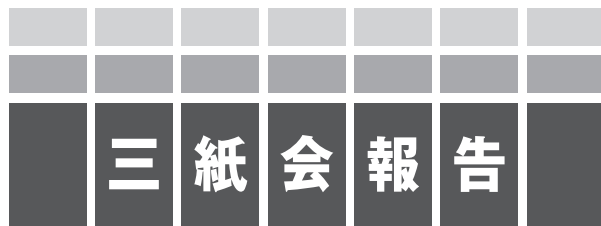
本社 〒134-0091
東京都江戸川区船堀2丁目23番21号
電話 03-3689-0303 FAX 03-3689-0318

ベラー番線

最良の品質・防錆OK
ートラブル、ロスが少ない
50K・100K・500K・1000K

坂野興業株式会社

東京本社 TEL03-3718-7311 FAX03-3724-8170
浦安営業所 TEL047-354-6531 FAX047-351-5201
静岡営業所 TEL054-624-1101 FAX054-624-6704



令和7年度 3月 定例会

日 時：令和7年3月24日（月）
 15時30分～16時45分
 場 所：関東製紙原料直納商工組合 会議室
 幹 事：増田 悦宏・(株)増田商店
 相田 寛文・(株)丸興佐野錦一商店
 報告者：相田 寛文・(株)丸興佐野錦一商店
 出席社：18社

【令和7年2月

裾物主要三品仕入実績報告（32社）】

[段ボール] 前月比 92.4% 前年比 96.9%
 [新聞] 前月比 94.2% 前年比 93.3%
 [雑誌] 前月比 91.2% 前年比 96.8%
 [総括] 前月比は、季節要因により全体的に低調。
 前年比も、昨年は閏年による日数の関係もあって低調。

【ブロック別仕入平均単価報告】

○各地区発表 （ ）内は前月比
 平均単価：段ボール：10.52 円（+0.01 円）
 新聞：13.95 円（+0.23 円）
 雑誌：5.31 円（-0.10 円）

【各委員会活動報告】

●業務委員会：

（1）パルプ市況報告（2月積み対日価格）

[NBKP] \$ 価格 915 前月比 +5
 [LBKP] \$ 価格 625～695 前月比 +20
 [総括]

〈NBKP〉南部産針葉樹パルプの深刻な供給懸念の影響などもあり、市況価格は上昇傾向にある。一方で、中国市場では旧正月明けも需要

が低調なこともあり、今後も市況価格が上がり続けるかは不確かな状況である。

〈LBKP〉広葉樹パルプは、中国市場で国内在庫品（再販品）の価格が上昇傾向にある状況において、トレーダーや中小製紙メーカーが数量確保を優先したこともサプライヤーに有利に働いた。しかしながら、旧正月が明けても実需に強さは戻っておらず、再販品の荷動きもトレーダー主導によるもので、実需を反映していないとの見立てもあり、中国でのパルプ市場は先行き不透明な状況が続く。

（2）上物古紙市況報告

[家庭紙] 一部増産分手当てに動くメーカーもあるが、全体的には製品値上げアナウンスによる仮需も表面化しておらず、製品の荷動きは良くない。原料の入荷も特に問題はなく、生産不調のため在庫も持っている状況。値上げは期ズレに後倒しになる可能性が高そうであり、仮需に入るタイミングが読みづらい。古紙発生は引き続き悪いが生産も低調なため膠着状態。

[白板] 需要が落ち込み減産基調。原料入荷も落ち着いており、タイト感もなく低位バランス。家庭紙と共に大きな動きなし。

●研究委員会：3月度の新聞・チラシ重量調査の協力依頼。

●広報委員会：「かんとう」夏号の三紙会 TWEET 執筆協力依頼。

●その他：・4t パッカー回収費用の算定について。
 ・6月に三紙会主催で開催予定の六地区懇談会について。

次回の三紙会定例会は【4月13日（日）15時00分～（於：鬼怒川グランドホテル夢の季）】

活動内容の予定は以下の通り。

- 裾物三品仕入実績報告
- ブロック別仕入平均単価報告
- 各委員会活動報告

※定例会後に16時00分から総会を開催する。

令和 7 年度 4 月 定例会

日 時：令和 7 年 4 月 13 日(日)

15 時 00 分～15 時 45 分

場 所：鬼怒川グランドホテル夢の季 会議室

幹 事：尾花健太郎・(株)大久保

近藤 茂嘉・美濃紙業(株)

報告者：川嶋 秀明・(株)ナコジ

出席社：20 社

【令和 7 年 3 月

裾物主要三品仕入実績報告 (31 社)】

[段ボール] 前月比 113.9% 前年比 101.5%

[新 聞] 前月比 106.3% 前年比 93.1%

[雑 誌] 前月比 122.2% 前年比 96.8%

【ブロック別仕入平均単価報告】

○各地区発表 () 内は前月比

平均単価：段ボール…10.35 円 (-0.17 円)

新聞：13.97 円 (+0.02 円)

雑誌：5.29 円 (-0.02 円)

【各委員会活動報告】

●業務委員会：古紙市況報告～2024 年の振り返りと、2025 年の内需予測～

2024 年の紙・板紙の国内出荷量は 2023 年対比で 2.9%の減少。夕刊廃止が相次ぐ新聞用紙に加え、オフィスのペーパーレス化が進む印刷・情報用紙を中心に需要が低迷。インターネット通販の普及で好調であった段ボールなどの板紙も、コロナ禍の巣ごもり消費が一段落し、需要が落ち込んでいる状況。これら出荷減の影響で回収量も伸びず、2024 年の回収量は 2023 年対比で約 3%減少。2014 年以来 11 年連続での減少となった。消費量も需要減に見合った生産調整により 2023 年対比で約 3%減少し、需給ギャップは約 197 万 t。

製紙連合会発表の 2025 年紙・板紙の内需は、2024 年対比 2.4%減の見通し。(4 年連続マイナス) コロナ禍前の 2019 年対比では 18.7

%の減、過去のピークであった 2000 年対比では 6 割台半ばの水準。紙は、デジタル化の進行や需要家のコスト削減に伴う使用量の減少により、6.5%の減少を予想。板紙は、インバウンドの増加や工業製品関連需要の回復などが寄与するものの、物価高騰による消費者の買い控えや包装資材の削減などの動きもあり、0.7%の減少を予想。衛生用紙はインバウンドの増加により 0.8%の増加を予想している。

人口減による紙の需要減が大きく響いており、人口減→需要減→回収量減が顕著。古紙の回収率は 81.7%と高い数値を記録しているものの、掘り起しすれども減少に歯止めがかからない状況。

●研究委員会：3 月新聞・チラシ重量調査結果報告

●財務委員会：裾物三品の季節変動係数 (2024 年) 結果報告

次回の三紙会は【5 月 27 日 (火) 15 時 30 分～】とする。活動内容の予定は以下の通り。

○裾物三品仕入実績報告

○ブロック別仕入平均単価報告

○各委員会報告

定例会終了後、同会場において、第 41 期総会が開催された。

令和 7 年度 5 月 定例会

日 時：令和 7 年 5 月 27 日(火)

15 時 30 分～16 時 35 分

場 所：関東製紙原料直納商工組合 会議室

幹 事：高橋 德行・(株)丸十商店

宮下 和丈・(株)山室

報告者：相田 寛文・(株)丸興佐野錦一商店

出席社：18 社

【令和7年4月

裾物主要三品仕入実績報告 (31 社)】

〔段ボール〕 前月比 100.9% 前年比 99.3%

〔新聞〕 前月比 102.5% 前年比 94.4%

〔雑誌〕 前月比 106.7% 前年比 99.5%

「総括」依然として新聞の減少が止まらない。

4月は雑誌の発生がそれほど悪くなかったが、発生期を過ぎて梅雨入りする6月以降は減少するだろう。

【ブロック別仕入平均単価報告】

○各地区発表 () は前月比

平均単価：段ボール：10.44 円 (+0.09 円)

新聞：14.07 円 (+0.10 円)

雑誌：5.25 円 (-0.04 円)

【各委員会活動報告】

●業務委員会：

(1) パルプ市況報告 (4月積み対日価格)

[NBKP] \$ 価格 930 前月比 ±0

[LBKP] \$ 価格 665 ~ 695 前月比 -20

〔総括〕北米マーケット：4月は針葉樹パルプ、広葉樹パルプともに約\$30上昇し、北米マーケットにおけるパルプ需要は他主要マーケットよりも比較的堅調に推移した。ただし、カナダ産針葉樹パルプに対する関税が撤廃されたことや欧州産針葉樹パルプについても関税の猶予期間が設けられたことで、目先の不透明感が解消され、中国市場や欧州市場の弱さが北米市場にも波及するとの見方があったこともあり、針葉樹パルプ、広葉樹パルプともに価格はピークに達したとのコメントも見受けられた。

欧州マーケット：4月当初は広葉樹パルプサプライヤーが約\$60の値上げを目指して交渉を始めたが、アメリカとの関税交渉により先行き不透明感が強まった。この状況に加えて、中国マーケットの価格が下落傾向にあることで最終的には約\$40の下落となった。

中国マーケット：4月の価格交渉は米中の関税応酬激化により、先行きの見通しが立たずに交渉は中断となった。中国の更なる景気悪化は不可避とみられ、再販パルプ価格や上海パルプ先物価格も下落した。

(2) 上物古紙市況報告

〔家庭紙〕製品値上げは後ろ倒しになっており、目立った仮需は起きていない状況。業務用は引き続き堅調に流れるも、一般品は買い控えムードから脱却していない。例年7月にある岳排SDに向けた製品積み増しによる前倒し生産も、荷動き次第ではお盆で生産調整する可能性も出て来ている。各社足元の原料に逼迫感はないが、今後の発生減を懸念して買い気は強い。

〔白板〕輸出向け急ブレーキにより各社減産基調。上物古紙発生減に拍車がかかり、古紙は低位バランス・ややタイトな状況。白板メーカー各社とも輸出市況を悲観的に見ており、引き合いも弱い。

●研究委員会：6 月度の新聞・チラシ重量調査の協力依頼。

●会計：令和7年度年会費の振込依頼。

次回の三紙会定例会は【6月19日（木）11時
00分～（於：浅草ビューホテル）】

活動内容の予定は以下の通り。

○裾物三品仕入実績報告

○ブロック別仕入平均単価報告

○各委員会活動報告

※ 6 月度定例会後、14 時 30 分から浅草ビュー
ホテルにて三紙会主催で六地区懇談会を開催
する。



寄稿／(株)紙業タイムス社

関東製紙原料直納商工組合は5月15日、東京・荒川区のアートホテル日暮里で第62回通常総会と懇親会を開催した。当日は組合員総数110名のうち、67名（委任状29を含む）が出席して総会は成立。

総会の司会進行を栗原護・副理事長が務め、開会の辞を近藤豊・副理事長が述べた後、藤川達郎理事長が登壇し次のように挨拶した。

職場環境の改善と持続可能な経営推進を／ 藤川達郎 理事長

古紙の回収量は2007年度の2,232万tをピークに年々減少しており、2024は1,677万tにとどまった。20年足らず間に率にして4分の1強、量にして約623万t減ったことになる。そして古紙の発生は、今後とも厳しい状況が続くと予想されている。これにどのように対処していくかが、喫緊の課題となっている。

若干古いデータだが、全原連では資源になる紙の掘り起こしを積極的に行うため、令和3年



司会を務めた
栗原護 副理事長



〔総会／開会の辞〕
近藤豊 副理事長

に全国の自治体を対象とした雑がみ回収の実態調査を行った。その調査結果によれば、すでに雑がみを分別収集している自治体は約8割に上り、「さらに積極的に拡大」あるいは「今後も現状を維持」などが9割以上に達していた。これらの未回収資源を製紙原料化することによって、古紙業界の役割を着実に果たしていかなければならない。

もう一つの重要な課題は職場環境の改善だ。



〔総会〕挨拶する
藤川達郎 理事長



〔総会〕議長を務めた
朝倉行彦 副理事長



〔総会 / 閉会の辞〕
斎藤大介 副理事長



〔懇親会 / 開会の辞〕
齋藤米藏 副理事長



〔懇親会 / 挨拶〕
藤川達郎 理事長

私たちの職場は労働集約型であり、優れた人材の確保が欠かせない。老若男女を問わず、魅力を感じてもらえる職場づくりが待ったなしの状況にある。当組合が昨年実施した、休業日に関するアンケート調査もその一環だ。集計作業が若干遅れているが、6月中には皆さまに報告できるかと思っている。この結果を基に今後の方向性を定め、進んでいきたい。

これも少し古い話だが、今から36年前の平成元年、当時の通産省主導のもと三紙会が中心になって古紙業界の構造改善計画を作成した。計画に掲げられた目標を見ると、古紙の品質や生産コストなどと並んで労働環境の改善という項目がある。具体的には労働時間の短縮、作業環境の改善、従業員の福利厚生向上が目標として示されている。

当組合は現在、持続可能な経営の推進に向けてさまざまな取組みを始めている。しかし今から36年前、量の拡大期にもかかわらず、私たちの先輩方が古紙業界の抱える課題を構造改善計画として指し示していたことを忘れてはならない。

持続可能な経営を推進するベースには、先人達のまとめた構造改善計画があることを共通の認識としつつ、力を合わせて着実に進んでいきたいと考える。そのためにも本日の通常総会を実りあるものにしていきたいので、本日はよろしく願います。

＊

続いて朝倉行彦・副理事長を議長に選出し、

議案審議が行われた。令和6年度の事業報告・決算報告・監査報告、令和7年度の事業計画・収支予算、定款の一部変更などの議案について、新井重樹・副理事長、齋藤米藏・副理事長、朝倉議長、富所富男・専務理事がそれぞれ説明し、滞りなく承認された。

閉会の辞を齋藤大介副理事長が述べて総会を終了した。

＊

夕刻より催された懇親会は栗原護・副理事長の司会で進行。冒頭、齋藤米藏・副理事長が開会の辞を述べ、藤川達郎・理事長の挨拶に続き、来賓を代表して田中和徳／衆議院議員－資源リサイクル連盟会長、土屋博史／経済産業省素材産業課長、諸隅令介／古紙再生促進センター関東地区委員長が挨拶、大久保信隆／全国製紙原料商工組合連合会理事長の乾杯発声で祝宴に入り、自由歓談で盛り上がるうち上田晴健・副理事長の中締めで終了した。

〔理事長挨拶〕力を合わせ持続可能な経営を目指す／藤川達郎 理事長

昨年の総会で理事長に選任されたが、1年を経過してもまだ若葉マークが取れずにいる。お陰様で第62回通常総会は先ほど、すべての審議を滞りなく無事に終了した。古紙業界を取り巻く諸課題は山積しているが、組合員企業一同、力を合わせ持続可能な経営を目指して進んでいきたい。



〔懇親会 / 来賓〕
田中和徳
衆議院議員



〔懇親会 / 来賓〕
土屋博史・経産省
素材産業課長



〔懇親会 / 来賓〕
諸隅令介・古紙セン
ター関東地区委員長



〔懇親会 / 乾杯発声〕
大久保信隆・
全原連理事長



〔懇親会 / 中締め〕
上田晴健
副理事長

〔来賓挨拶〕古紙業界は CE 実践の先駆者／ 田中和徳・衆議院議員－資源リサイクル連盟 会長

サーキュラーエコノミー（CE）の時代が本格的に到来した。地球温暖化防止は以前から言われていたが、今はCO2排出抑制を含む、より幅広い考え方として、CEの実現が喫緊の社会経済課題であるとの認識が広く共有されるようになってきた。また、これが同時にビジネスチャンスにも繋がっていくわけで、わが国のレベルも問われる時代である。CE、すなわち循環型社会の実現は、まさしく皆さんが長年にわたって率先して取り組んでこられたテーマであり、古紙の業界こそがこの分野の先駆者であると言える。紙は当然のことながら木材から作られるが、木材は有機資源として持続可能な形で使っていくことが可能だし、CO2の吸収源としても大きな価値を持つ。

木材資源を循環させながら大切に使い、それをビジネスとして成り立たせることは国益にも繋がる尊い取組みだ。統計によれば、わが国の古紙回収率は80%を大きく超えており、そういう国は他にたくさんあるわけではない。しかし、その大切な資源が焼却処理されてしまったり、場合によっては盗まれて海外へ持っていかれるような状況が現実にある。日本を素晴らしい国にしていくため、皆さま方には今後とも古紙回収システムの維持・発展、ビジネスのレベルアップに努めていただきたい。

〔来賓挨拶〕適正な価格転嫁でサプライチェーンの強靱化を／土屋博史・経済産業省製造産業局素材産業課長

日本経済は現在、30年以上にわたって続いてきたデフレ構造からの脱却を図る重要な局面を迎えている。企業の皆さまには投資、また賃上げにも果敢に取り組んでいただいている。この流れが地域の中小・中堅企業まで広がっていくことにより、経済の好循環が継続できると認識している。また古紙の流通を担う皆さまにとっても、サプライチェーンの円滑な運営を進めるうえでは、コストアップ要因の価格への転嫁が重要になっている。そして産業全体におけるサプライチェーンの強靱化は、その転嫁が実現できるかどうかにかかっていると考えている。先ほど田中先生も述べられたように、皆さまの業界はサーキュラーエコノミーの牽引役を果たしてこられた。今まさしく皆さま方の時代が到来しており、政府としてもそうした世界の潮流に乗り遅れないようにサポートしていきたい。

〔来賓挨拶〕日本の古紙品質は間違いなく世界一／諸隅令介・古紙再生促進センター関東地区委員長

情報伝達用途を中心とした紙生産量の減少につれて、古紙の発生量も減少している。どこかで下げ止まることを期待しているが、今年1～3月期のメーカー国内出荷量は前年同期比△1.5%と相変わらず厳しい状況だ。しかしそうした

逆境の中にあっても、日本の古紙回収システムは世界に誇れるものだ。その一つは81%という回収率の高さ、もう一つは品種ごとにきちんと選別されていて、さらに異物の混入が極めて少ない。したがって私としては、日本の古紙の品質は間違いなく世界一であると思っている。この優れた回収システムから生み出される優れた古紙の品質を、今後とも需給双方の努力で維持・強化していきたい。

〔乾杯の発声〕 これからは外国人労働者の確保が必須／大久保信隆・全国製紙原料商工組合連合会理事長

全国で回収される古紙の50%は関東からのものだ。関東は今後も全国のリーダーとして、高い回収率と高品質古紙の安定供給を続けていく必要がある。先ほどリサイクル議連の田中先生が世界に誇る回収率だと話されたが、私として

はそれを使う製紙メーカーさんも世界一になっていただきたいと思います。昨今は少子高齢化で、どこの産業も人手不足に悩んでいる。われわれのヤードばかりでなく末端の回収現場においても、これからは外国人労働者の確保が必須になってくる。外国の人たちと協力してリサイクルシステムを維持する取組みが求められている。

〔中締め〕 今後も関東が古紙業界をリードしていく／上田晴健副理事長

先ほど全原連の理事長が、全国の古紙の半分は関東と話されていたが、各地域との連絡とか行政との折衝など組合関係の仕事の8割は関東商組の人たちが担っている。昨今の古紙を取り巻く環境はなかなか厳しいが、今後も関東が中心になって古紙業界、リサイクル社会をリードしていくという気概をもって本日の懇親会を三本締めで締めくくりたい。





全原連 第48回通常総会

業界が生き残っていくために
組合活動への積極的な参加を

寄稿／(株)紙業タイムス社

全国製紙原料商工組合連合会（全原連）は5月22日、福岡市のホテルニューオータニ博多で第48回通常総会&懇親会を開催した。

*

【総会】

総会は九州製紙原料直納商工組合・馬場建彌氏の司会で進行。冒頭、同商工組合の岩渕慶太・理事長が開会の辞を述べた後、大久保信隆・理事長が次のように挨拶した。



九州製紙原料直納商工組合
岩渕 慶太 理事長



総会冒頭で挨拶する
大久保 信隆 理事長

サーキュラーエコノミーの時代、これからの2～3年が正念場／大久保信隆理事長

紙の消費が減っていく中で、われわれの業界は将来どうなるのかと気を揉んでいた昨年秋、古紙センターさんが創立50周年に合わせて『サステナブルチャレンジ2050』と題した長文のレポートをまとめられた。残念ながら数字的には喜べる需要予測ではなかったが、一方で廃棄される紙ゴミの中に製紙原料として使えるものが推定約100万t、また雑がみは170万t以上ある

と試算されている。いま廃棄されているものの中からこれらの資源を取り出せば、廃棄物の削減と資源の有効活用が同時に実現できる。たとえば日本国内の古紙需要が飽和状態にあったとしても、海外にはその古紙を必要としている国が数多くある。そういう国々に対して質の高い古紙を安定供給していくことは、サーキュラーエコノミーの観点からしても重要だと思う。全原連は2年後に創立50周年を迎えるが、そこに向



河野景子×小磯雄一郎 トークショー「時代のニーズの変化を探る」



互いに初対面だが話が弾んだ

けて、またその先も見据えながら、業界が生き残っていくために何が求められているのか、という議論を正副理事長の間で始めたところだ。これは組合員全体での議論が必要な、重いテーマであり、今後いろいろな形で組合員の積極的な参加を呼びかけていきたい。

*

続いて司会者より、会員総数8組合のすべてが本日出席している旨の報告があり、総会の成立が確認された後、九州商組の田川直孝理事を議長に選出し議案の審議に入った。令和6年度の事業報告・決算・監査報告、令和7年度の事業計画案・収支予算案、令和7年度の経費賦課および徴収方法決定、役員報酬決定などの議案が滞りなく可決承認され、役員補選では、昨年8月にお亡くなりになった小六信和（明和製紙原料／岡山市）副理事長の後任として、岩本貴紀氏（岩本商店／広島県呉市）が選ばれた。

この後、九州商組の有光淳一郎氏が閉会の辞を述べて総会を終了。

【トークショー】

「時代のニーズの変化を探る」と題し、フリーアナウンサー／エッセイストの河野景子さんと経営コンサルタント／K.S.P社長の小磯雄一郎の対談が、約1時間にわたって行われた。

河野景子（こうの・けいこ）1988年／上智大学外国語学部フランス語学科卒業。1988～94

年／フジテレビアナウンサー時代は、報道・情報・バラエティと幅広いジャンルで活躍（『FNN ワールドアップリンク』『FNN ニュース』『ワーズワースの庭で』などのニュースキャスターや司会）。仏パリ支局在中経験あり。1994年／フリーアナウンサーに転身後、『投稿！特ホウ王国』の司会などに出演。2016年／(株)ル・クルを設立、『河野景子のことばのアカデミー』開校。講演、イベント司会、朗読会などで活躍中。

* 著書：『コトバノケイコ』『こころの真実』『日本人の心 おもてなし』『ピンチも料理で救われます』『河野景子のパリ日記』ほか。

小磯雄一郎（こいそ・ゆういちろう）1983年／日本マクドナルド入社。店舗運営・管理などを経て96年ハンバーガー大学の学長となり、営業部長、フランチャイズ部長、24時間営業の全店導入プロジェクトリーダーなどを歴任。2007年／米国赴任（コロラド州デンバー在住）、約2年間のラビット研修。09年／中日本、西日本エリアのFC責任者。12年／退社。13年／(株)ナック入社。14年6月／取締役、クリクラビジネスカンパニー代表。15年／常務執行役員、21年／専務執行役員を経て、24年6月／退任、顧問就任。24年7月／K.S.P(株)設立。the Key to Success is People. を具体的に示す！をモットーに経営コンサルタントとして活躍中。

*



懇親会で歓迎の挨拶をする
九州商組 / 岩淵慶太 理事長



懇親会の冒頭で挨拶する
大久保 信隆 理事長



祝辞を述べる
高島 宗一郎 福岡市長



祝辞を述べる仁田 純一
九州経済産業局製造産業課長



二人は初対面だったが、河野さんの巧みな司会もあり、最初から打ち解けた雰囲気に対談が進んだ。日本では平安時代から紙のリサイクルが行われ、江戸時代には古紙を回収するビジネスがあったという話題を皮切りに、「脚本や台本を読むのは、やはり紙の方がいい。iPad では頭に入らない。だからメールが送られてきても自分で印刷する」(河野)、「マクドナルドの紙のマニュアルはもともと 350 頁程度だったが、ある時期から 2,000 頁にもなった。でも読んでいくと、それを作成した人の意図が分かる」(小磯)など、コミュニケーションツールとしての紙の優位性に関して話が弾んだ。

【懇親会】

会場を同ホテル別室に移して夕刻 17 時より始まった懇親会は、九州商組・寺松雄次氏の司会で進行。同・岩淵理事長が歓迎の挨拶を述べた後、大久保信隆・理事長が挨拶。

続いて来賓を代表して福岡市の高島宗一郎市長（ビデオメッセージ）、同・中村英一副市長、九州経済産業局地域経済部製造産業課の仁田純一課長が登壇し、それぞれ挨拶。司会者による来賓紹介に続いて、古紙再生促進センターの川上正智・専務理事が乾杯の発声を行い、祝宴に移行。アトラクションとして博多独楽、コメディパフォーマンスなどもあり、和やかな歓談が続く中、北海道製紙原料直納商業組合・長谷川裕一・理事長の中締めで有意義な一日を終えた。

【開会の辞】時間の許す限り九州を楽しんで／九州製紙原料直納商工組合・岩淵慶太 理事長

九州での総会開催は 12 年ぶりと記憶している。1 年前に当地での総会開催が決まってから、どうやって皆さんに楽しんでいただこうかと組合で話し合ってきた。私は佐賀県出身だが、佐賀にはおいしいお酒があり、本日も用意させていただいた。また福岡にも佐賀にも名湯がたくさんあるので、お時間の許す方は楽しんでいただきたい。今日の懇親会を機に、また九州へ来たいと思っていただければありがたいです。

【理事長挨拶】コミュニケーションを密にして適正な車間距離を／大久保信隆 理事長

先ほどの河野景子さんと小磯雄一郎さんのトークショーでは、お二人ともコミュニケーションの重要性を指摘され、大変勉強になった。古



アトラクションの博多独楽



コメディパフォーマンス

紙の市場が縮小する中、われわれは従来にも増して互いのコミュニケーションを密にし、適正な車間距離で経営を安定させ、サーキュラーエコノミー社会を実現していかなければならない。さて少し前に、われわれのリーダーだった仲清次郎さん（仲商店会長）、そして常に古紙業界のことを気にかけてもらっていた北村光雄さん（大和板紙会長）が亡くなり、寂しい気持ちだが、本日は地元・九州商組の方々が趣向を凝らした宴席を用意してくれたようなので楽しみにしている。

〔来賓挨拶〕 都市リサイクルの推進に向けた施策を実行／福岡市・高島宗一郎 市長

日頃より持続可能な循環型社会の実現に取り組んでおられる皆さま方に深く敬意を表すとともに、ご来訪を心より歓迎する。福岡市はかねて重点的に減量すべき廃棄物の品目に紙ごみを位置づけており、福岡市ペーパーリサイクル協同組合をはじめとした事業者や地域の皆さま方



乾杯の発声を行う
川上正智 / 古紙センター
専務理事



中締を行う
北海道製紙原料直納商組・
長谷川裕一 理事長

と連携しつつ、集団回収などに取り組んでいる。今後もさらなる都市リサイクルの推進に向けた施策を実行していきたいと考えているので、引き続きの協力をお願い申し上げます。

〔来賓挨拶〕 CNF や SAF は化石代替の有望な材料／九州経済産業局 地域経済部 製造業課・仁田純一 課長

日本は現在、コストカット型のデフレ経済から、賃上げや活発な設備投資を通じた成長牽引型経済への移行期にあると考えている。この転換を確実なものとしていくため、政府としてもGX、DX、経済安全保障の3本柱を軸に製造業の方々を全力で支援していきたいと考えている。皆さま方の生業である古紙については、デジタル化の進展もあって足下の需要が減少傾向にあるが、紙の一次原料であるパルプはCNFや持続可能な航空燃料（SAF）への展開で、化石素材・燃料を代替する有望な材料と言える。また当課としては引き続き、中小企業の雇用や資金繰りを支援する政策パッケージを用意しているので、ぜひご活用いただきたい。

〔乾杯の発声〕 経験とネットワークの真価が問われる／古紙再生促進センター・川上正智 専務理事

皆さまには日頃より紙リサイクルの基盤強化に向けセンターの運営に絶大な支援を賜り、改

めて御礼を申し上げる。古紙を取り巻く内外の状況は不透明感を増しており、先行きを見通すことが難しくなっているが、こういう時代だからこそ全原連の長年にわたる経験とネットワークの真価が問われていると思う。古紙センターとしても引き続き、汗を一層かきながら知恵を絞り、皆さまのお役に立てるような運営活動に邁進していく所存なので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

【中締め】北海道製紙原料直納商業組合・長谷川裕一 理事長

九州に来て最初に感じたのは「意外と寒い」。

来年はほぼ同じ時期に北海道で総会が開催されるが、今朝の気温は12℃だった。北海道の美点は食べ物ではなく、この涼しさにある。北海道はこの時期、一度気温が上がって再び下がる。これを「リラ冷え」という。リラはライラックのこと。ライラックは4～5月に咲くが、その季節の冷え込みを北海道ではリラ冷えと呼ぶ。リラはフランス語で、花言葉をネットでググったら「友情」「思い出」「初恋」と出ていた。初恋については分からないが、来年の札幌の総会では友情と思い出を育むことに尽力したい。北海道の組合員一同、皆さまの来訪を心待ちにしている。





日時：令和7年4月13日(日)16時～

会場：鬼怒川グランドホテル夢の季
会議室

出席：会員 31 社中 出席 20 社

報告者：(株) ナコジ 川嶋 秀明

去る4月13日 栃木県・鬼怒川グランドホテル夢の季にて、三紙会第41期定時総会が開催された。

高橋副会長の開会の言葉、平松会長の挨拶に続き、(株) 増田商店 増田悦宏氏が満場一致で議長として選出され、議長の挨拶の後、議案の審議に入った。

第一号議案 各委員会経過報告

各委員会より令和6年度の活動報告がされ、満場一致で承認された。

第二号議案 会計報告

会計より令和6年度の収支決算報告、小池監事より会計監査報告がされ、満場一致で承認された。

第三号議案 各委員会次年度計画案

各委員会より令和7年度の活動計画が発表され、満場一致で承認された。

第四号議案 次年度収支予算案

会計より令和7年度の前算案が発表され、満場一致で承認された。

上記の通り、全ての議案審議が終了し、議長退任の挨拶、富澤副会長の閉会の言葉をもって滞りなく総会は終了した。

総会終了後、会場を移動して懇親会を開催。(株) 大久保 尾花氏、美濃紙業(株) 近藤氏の司会のもと、平松会長の挨拶から高橋副会長の乾杯の発声で幕が開き、富澤副会長の中締めまで、出席者一同、楽しい時間を過ごした。

翌14日には、懇親ゴルフが“ビートダイゴルフクラブ”にて開催され、白熱したプレーが繰り広げられる中、三弘紙業(株) 持永氏が優勝を飾りました。



〔総会〕 会長挨拶・平松会長



〔総会〕 開会の言葉・高橋副会長



〔総会〕 閉会の言葉・富澤副会長



〔懇親会〕 乾杯の挨拶（平松会長）

新聞雑誌選別、さらに革新。

紐切装置付選別コンベヤーライン

ヤードスペースに合わせ、自由にレイアウト。

営業品目

- 各種破袋装置
- 古紙梱包機投入用コンベヤー
- 空カン・空ビン選別コンベヤーライン
- 各種シュレッダー投入用コンベヤー
- 再生資源産業用各種コンベヤー
- 各種省力機械設計・制作



株式会社 拓己技研

〒444-0937 愛知県岡崎市島坂町字川田5番地3
TEL (0564) 64-3692 FAX (0564) 64-3693

デジタルロードセル式トラックスケール

高精度・低価格・短納期 5t～100t 各種計量管理システム

鎌長製衡株式会社

<http://www.kamacho.co.jp>

本社・工場	TEL(087)845-1111(代)	FAX(087)845-7442
東京支店	TEL(03)3243-2080(代)	FAX(03)3243-2081
大阪支店	TEL(06)6339-0131(代)	FAX(06)6339-0139
名古屋支店	TEL(052)586-1451(代)	FAX(052)586-1467
九州支店	TEL(092)281-5328(代)	FAX(092)281-3822
中四国支店	TEL(087)845-1140(代)	FAX(087)845-7442

委員会 トピックス

安全防災委員会

安全衛生推進者 養成講習を受けて



株式会社富澤 三芳資源化センター 所長 佐々木 兼一

安全衛生推進者養成講習を受講したことで、職場における安全と健康の管理の重要性を改めて実感しました。

講習では、具体的な事例を通して、安全衛生推進者としてどのように事故や健康問題を未然に防ぐか、また発生した場合にはどのように対応すべきかについて学びました。4人1組のチームで行ったセッションでは、講師から課題を与えられ、具体的な予防策や対応策を考えるというものでした。チーム内で意見を出し合いながら、問題を分析し、解決策を模索する過程は非常に有意義で、実践的な学びが多かったです。

また、置き薬に関して風邪薬や頭痛薬などの

経口薬を職場に置いてはいけないということを知り驚きました。これまで、職場での健康管理の一環として、風邪薬や頭痛薬を置き薬として提供することがあたりまえだと思っていたのですが、実際にはこれがNGであることを認識しました。

この講習を受けたことで、私自身も安全衛生推進者としての意識が高まり、職場の安全文化を推進するために何をすべきか、どのように取り組むべきかを考えるようになりました。今後、学んだ知識を活かして、職場の安全を守るための取り組みを積極的に行い、従業員全員が安心して働ける環境づくりに貢献したいと考えています。



支部だより

東京都多摩支部

シンガポール・マレーシア視察研修

(報告者) 多摩支部東ブロック長 紺野 琢生

参加支部員／(株)小池商店、(株)大久保、
(株)久米川紙業 (2名)、
(有)富商、(株)三栄サービス、他1名

多摩支部では、去る2月23日～26日の日程でシンガポール・マレーシア視察研修を実施しました。23日の深夜出発のフライトで、シンガポール・チャンギ国際空港に朝6時に到着、チャーターバスに乗り換えて初日は市内観光をしました。朝5時くらいに機内食で朝食を食べましたが、折角なので予定表の通りカヤトースト発祥の店であるヤクンカヤトーストにて朝食を食べに行きました。カヤトーストは屋台などでもよく売られている食べ物ですが、さすが発祥のお店ということで朝から行列が出来ていました。



色鮮やかな建物にごみ箱2つ



リサイクルごみの箱



当日は一般ごみの収集日でした

シンガポールでは、ごみを「リサイクルごみ」と「一般ごみ」に分けて出すことになっています。「リサイクルごみ」は、「ガラス」「紙類」「プラスチック」「缶」の4つに分けられます。場所によっては種類ごとに捨てるそうですが、基本的には4種類まとめてごみ収集ボックスに捨てます。「一般ごみ」は、「リサイクルごみ」以外のごみのことで、可燃・不燃などの分類はなく、まとめて焼却処分されます。なお、シンガポールではごみ収集が有料となっており、集合住宅では月額\$ 9.63 (およそ1,100円)、一軒家の場合は月額\$ 32.07 (およそ3,600円) だそうです。シンガポールは、ごみのポイ捨てや路上喫煙を厳しく取り締まり、まちが非常にきれいだという印象を持っていましたが、たばこの吸い殻やごみが落ちている光景をよく目にしました。場

所によっては街角に灰皿も置かれており、路上で吸うことも出来、意外と普通の国でした。この日は、リトルインディア、アラブストリート、ガーデンバイサンスと観光し、マリーナベイサンズにチェックイン、夜はマーライオンのすぐそばのパームビーチにて、シーフードを堪能しました。ホテルに戻り、泳ぐには少し肌寒い最上階インフィニティプールのプールサイドで乾杯し、初日の夜は更けてゆきました。



マーライオンと



シーフードを堪能しました



タナメラカントリークラブ

2日目は、観光組とゴルフ組に分かれてそれぞれ楽しみました。旅行会社に、「すごく高いですけど本当にゴルフやるんですか？」と再三念を押されましたが、支部長のたつての希望でゴルフ組4名はシンガポールで2番目にいいゴルフ場だと言われているタナメラカントリークラブに行っていました。ホテルへの送迎付き、レンタルクラブ、セルフプレー、2人乗り乗用カート（コース乗り入れ可）、昼食別で、な、なんと11万円・・・(汗) 後にも先にもこんな高いコースでゴルフをすることはないでしょう。もったいないので、たくさん叩いてまいりましたが、1打およそ1,000円と考えると大事に打ってくればよかったなあとと思っています。

この日の夜は、観光組と合流して、ホーカー（屋台村）で夕食を取りました。物価の高いシンガポールでも比較的リーズナブルなお店が揃っており、いろいろな店から食べたいものを買ってきて皆でシェアしました。食事の後は、シン



ホーカーセンター・ラオパサ



シンガポールスリングで乾杯

ガポールスリングというカクテル発祥の地である、ラッフルズホテルのロングバーに行きました。もちろん全員シンガポールスリングで乾杯。どのテーブルにもおつまみの落花生が置いてあるのですが、その殻をそこら辺に捨てるのが流儀のようで、床一面落花生の殻だらけでした。ここではポイ捨てしても捕まらないようです。

最終日、ホテルをチェックアウトし、送迎車に乗り込んでマレーシアのジョホールへ向かいました。国境の橋コーズウェイまでのシンガポール市内の道路は渋滞がひどく、1時間近く遅れてたどり着きました。

陸路での出入国手続きは初めての体験でしたが、手続き自体はスムーズなものの、ここでも車が渋滞していました。マレーシアに入国すると、マレーシア人ガイドさんが同乗し、更に陸路で北へ向かいました。40分ほどで、目的地である古布問屋、株式会社大綿の現地法人ダイメックスマレーシア ジョホールバル工場に到着しました。現地では、株式会社大綿 代表取締役である大島顕徳会長に出迎えて頂き、まずは事務所でお話をお伺いしました。同社は、日本国内に本社のある愛知県その他、茨城、新潟、静岡、大阪、兵庫、福岡に事業所があるほか、韓国、タイ、そしてマレーシアにも2拠点、お伺いしたジョホールの他、首都クアラルンプールに近い港町ポートクランにも事業所があり、取扱量は月3,500トンで、古布専門家としては



ダイメックス(株)ジョホールバル工場前

日本最大となります。マレーシアは合衆国なので、州によって法律や税金が異なるため、税率によって港を変更して2つの拠点でやりくりしながら対応しているそうです。マレーシア人は、管理者への志向が強く、労働者としては外国人の働き手が必須ですが、不法就労者には大変厳しい国のため、ミャンマーやインドネシアから正規ルートで外国人の雇用を受け入れており、ジョホールバル工場では現在25名、3月には30名を追加し、8時から20時まで60名体制での稼働予定とのことです。また、マレーシアではごみを1～2円/kgと安く埋め立て処分が出来るそうですが、ダイメックスでは運賃と倍ぐらの処理費をかけてRPFにしているとのことでした。

以下、お伺いした古着の流通の概況をまとめました。

- ・発生元としては、行政回収の古着は価値があるが、回収BOXで集めた古着はごみが多く混入しているため、選別の手入れをしているところ以外販売は難しい。
- ・地域性としては、関東の古着は今後下がっても2～3割ダウン程度で常に買いが入るが、地方に行くと、下げ幅も大きいし、今後買い止めという可能性もある。寒冷地の古着は、夏物だけやれば良いが冬物の処理費を考えると採算が合わない。
- ・品目としては、ハイブランドの古着よりも、偽ブランドの少ないアディダスやプーマ、リーバイスなどが多くあると好まれる。最低でも、ユニクロが入っていないと日本の古着でも魅力がなくなってしまう。また、男性物は日本品が優位だが、女性ものはサイズが小さく優位性はなくGパンや子供の夏服以外は値を下げないと売れない。カシミアは糸に、ダウンは綿に再利用して売るのが高く売れる。羽毛布団を始め布団も売れている。靴はタイに流れている。
- ・今後の古着業界は中国との競争が激化すると



大島会長おすすめの海鮮レストラン

考えている。マレーシアの古着業者の8割は華僑若しくは中国人で、すぐに脅威になるというわけではないが、中国国内での回収が拡大し、品質が確保されるようになり「込みボロ」が流入してくるようになると、日本品が窮地に立たされる可能性がある。アフリカやインドのマーケットではすでに中国が優位にある。

- ・コロナの時は、マレーシアの港延滞料を月数千万円位払って流通を止めないようにしていた。その教訓から備蓄倉庫を増やし、選別能力も高めている。今後も市況や緊急事態で買い止めという事態が発生した場合、専ら物から外されてしまう可能性もあるし、日本で商

売が出来なくなるので、コストや保険をかけて絶対に止めない、断らない主義で経営をしている。

工場を見学しながら、選別作業の内容や古着の概況までいろいろなお話をお伺いしました。古着は現在需要が高く、引き合いもあり、高値で安定していますが、常にカントリーリスクを抱えており今後も安泰ではないことが分かりました。単価や利便性だけで出し先を選ぶのではなく、日本の古着が今後も安定的に流通することが出来るよう、回収に携わっている古紙問屋として輸出後の選別やごみの処理についても注視し、行政や顧客に働きかけを行いつつ、古布問屋とも良好な関係を築いていく必要があると感じました。

見学後、コーズウェイ橋にほど近い場所にあるジョホールバルの海鮮レストランを大島会長にご案内頂き、一緒に会食をしました。古着の話の続きから、シンガポールとマレーシアの事情のお話などいろいろなお話をお伺い出来ました。大島会長は、この後車で3～4時間ほどかかるポートクランに戻られるということで、大変お忙しい中お付き合いいただきましたことをこの場をお借りして御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



ダイメックス(株)ジョホールバル工場にて

三紙会

TWEET

宿題

新井紙材株式会社

新井 ^{ゆうじ} 雄仁

子どもの頃は「大人は宿題がなくていいな」と思っていた。いざ大人になってみると、宿題が無い訳がなかった。この原稿も先日「書いてくれ」と頼まれた宿題のひとつだ。

けれど、明確な締め切りがあるだけよかった。大人には期限も採点も、答えがなくて一生終わらない宿題だってある。組織のこと、お客様のこと、業界のこと、生活のこと。

そういう宿題は大抵、食事をしていてもお風呂に入っていても常に頭のどこかに残るのだ。

いまは「子どもは宿題に終わりがあっていいな」と思っている。

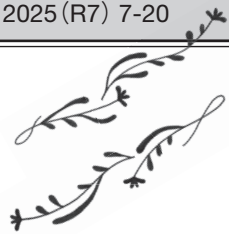


栗原紙材株式会社

岩崎 達弥

私には、社会人3年目でペーパードライバーの娘がいます。3月の春めいたある日、「お父さん、今日、車の運転教えて」。高校生になってから、まともに口もきいてもらえなかった娘からドライブのお誘いです。車中、緊張にみちた私「最近どう?」、娘「どうって何が・・・」。内心、失敗したと焦る私。しかし、さすがわが娘、気を使ってくれたのか、仕事のこと、友達の話、最近の流行など、普段母親を通じてしか聞けなかった娘の近況を、初めて直接聞くことができました。

3時間のドライブが終わり、家に入りながら、娘が一言。「お父さん、今日は楽しかった。次は駐車の方法教えてね。これ宿題ね。」次の宿題が待ち遠しいです。



暑中お見舞い申し上げます

令和7年7月

(アイウエオ順)

新井紙材 株式会社 代表取締役 新 井 遼 一 東京都港区麻布十番2-7-1 TEL 03-3408-5862	王子斎藤紙業 株式会社 代表取締役社長 野 田 豊 治 東京都新宿区新宿1-34-8 TEL 03-3226-6611(代)	株式会社 共益商会 代表取締役社長 赤 染 マ リ リ ン 東京都品川区南大井6-8-11 TEL 03-3763-9431
株式会社 新井商店 代表取締役会長 新 井 勝 夫 代表取締役社長 新 井 重 樹 東京都台東区根岸5-14-13 TEL 03-3873-9111	株式会社 大久保 代表取締役会長 大 久 保 信 隆 代表取締役社長 大 久 保 薫 東京都荒川区東日暮里1-40-5 TEL 03-3891-1188(代)	株式会社 工藤商店 代表取締役社長 工 藤 嗣 人 東京都板橋区前野町4-40-18 TEL 03-3965-5101
株式会社 育峯紙業 代表取締役社長 毛 塚 孝 男 茨城県古河市小堤315-14 TEL 0280-98-2632 FAX 0280-98-2635	大村紙業 株式会社 代表取締役社長 大 村 直 紀 埼玉県春日部市新宿新田14 TEL 048-718-0202	栗原紙材 株式会社 代表取締役 栗 原 護 東京都荒川区東日暮里1-27-9 TEL 03-3806-1751
市川紙原 株式会社 代表取締役社長 栗 原 正 光 千葉県市川市平田1-20-11 TEL 047-322-3301	株式会社 海 原 代表取締役社長 海 原 健 二 群馬県館林市新宿1-9-34 TEL 0276-73-0047	株式会社 グリーン 代表取締役 斎 藤 浩 二 千葉県松戸市紙敷879 TEL 047-391-1588
株式会社 市川商店 代表取締役 市 川 哲 也 東京都練馬区早宮3-12-18 TEL 03-3992-6136 FAX 03-3992-6137	株式会社 金澤紙業 代表取締役社長 金 澤 基 彦 神奈川県藤沢市白旗4-2810 TEL 0466-81-0865	株式会社 久米川紙業 取締役会長 吉 浦 高 志 代表取締役 吉 浦 亜 矢 子 狭山営業所：埼玉県狭山市市上赤坂606 TEL 042-391-4113
株式会社 今 井 代表取締役社長 今 井 利 明 埼玉県さいたま市浦和区 針ヶ谷1-1-14 TEL 048-831-5468	株式会社 金子商事 代表取締役 金 子 孝 埼玉県所沢市南永井767-5 TEL 04-2944-4097	株式会社 小池商店 代表取締役 小 池 茂 男 東京都新宿区新宿1-20-2 TEL 03-3354-9321(代)
ウブカタ資源 株式会社 代表取締役 金 子 真 澄 群馬県沼田市屋形原町2113 TEL 0278-22-5555	株式会社 木 下 代表取締役社長 木 下 一 善 神奈川県川崎市幸区戸手4-12-18 TEL 044-544-5611	株式会社 國 光 代表取締役社長 朝 倉 行 彦 東京都台東区東上野5-2-5 下谷ビル2階 TEL 03-6636-8525

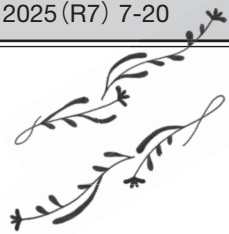


暑中お見舞い申し上げます

令和7年7月

(アイウエオ順)

株式会社 近藤商店 代表取締役社長 近藤 國宏 東京都台東区元浅草4-1-3 TEL 03-3843-3866 FAX 03-3843-3867	株式会社 下田商店 代表取締役会長 土方十四江 代表取締役社長 土方道明 東京都日野市万願寺2-35-6 TEL 042-583-0753	株式会社 中 田 代表取締役社長 中田 敏夫 東京都渋谷区恵比寿西2-6-6 TEL 03-3461-5910
株式会社 斎藤英次商店 代表取締役 斎藤 大介 千葉県柏市柏6-1-1 TEL 04-7186-6701	株式会社 須 賀 代表取締役 須賀 清文 東京都荒川区東日暮里2-28-11 TEL 03-3891-6224	永田紙業 株式会社 代表取締役会長 永田博太郎 代表取締役社長 永田耕太郎 埼玉県深谷市長在家198 TEL 048-583-2141
株式会社 斉藤久七商店 代表取締役 斉藤 岳二 東京都荒川区東日暮里4-14-2 TEL 03-3806-2897	株式会社 坪野谷紙業 代表取締役 坪野谷 悟輝 栃木県下野市柴1-4 TEL 0285-44-5005	株式会社 ナコジ 代表取締役 大本 知昭 東京都千代田区神田錦町3-13-7 TEL 03-5280-3710
株式会社 齋藤商店 代表取締役社長 齋藤 米藏 東京都千代田区神田神保町1-46 TEL 03-3293-7701(代)	東日紙商 株式会社 代表取締役社長 渡邊 正隆 東京都目黒区目黒1-17-17 TEL 03-5435-1091	有限会社 根本商店 代表取締役 根本 祐一 日立市平和町1-4-11 TEL 0294-21-2068
有限会社 斉藤宏商店 代表取締役 齋藤 久雄 群馬県高崎市柴崎町1175 TEL 027-352-6633	東京紙業 株式会社 代表取締役 赤澤 満 東京都中央区八丁堀1-8-6 ライムライトビル4階 TEL 03-5540-6141	株式会社 平松商店 代表取締役 平松 邦明 東京都渋谷区幡ヶ谷2-42-5 TEL 03-3378-5631
株式会社 佐久間 代表取締役社長 佐久間 仁宣 千葉県四街道市四街道1544-2 TEL 043-420-6501	株式会社 富 澤 代表取締役社長 富澤 進一 埼玉県川口市元郷3-21-31 TEL 048-227-3098 FAX 048-226-2044	株式会社 藤川紙業 代表取締役 藤川 達郎 東京都荒川区西日暮里2-32-20 TEL 03-3807-9347
三弘紙業 株式会社 代表取締役社長 上田 晴健 東京都文京区本郷1-30-17 TEL 03-3816-1171(代)	株式会社 中商ホールディングス 代表取締役 中上 剛 福島県白河市白坂鶴子山66番地1/2F TEL 0248-28-2942	株式会社 ブシュー 代表取締役 近藤 豊 埼玉県新座市野火止1-13-41 TEL 048-479-7578



暑中お見舞い申し上げます

令和7年7月

(アイウエオ順)

株式会社 二見 代表取締役社長 須 長 勇 太 神奈川県小田原市中町3-13-22 TEL 0465-23-3125	株式会社 丸十商店 代表取締役 高 橋 徳 行 東京都足立区本木2-10-1 TEL 03-3849-7201	株式会社 山 博 代表取締役 山 室 新 太 郎 東京都台東区元浅草3-8-4 TEL 03-3845-2828
北越パレット 株式会社 代表取締役社長 北 地 晃 千葉県市川市塩浜3-14-1 TEL 047-397-3115	株式会社 水 越 代表取締役 水 越 謙 太 郎 〒316-0036 茨城県日立市鮎川町2-1-35 TEL 0294-36-2545 FAX 0294-35-8121 http://www.mizukoshi-re.co.jp/	株式会社 山 室 代表取締役社長 畑 純 一 東京都台東区元浅草2-2-15 TEL 03-3844-8191
株式会社 もっかいトラスト 代表取締役社長 長 谷 川 裕 一 埼玉県春日部市南栄町15-9 TEL 048-754-6298	皆川商事 株式会社 代表取締役社長 皆 川 三 彦 東京都板橋区舟渡1-9-11 TEL 03-3968-2427	
株式会社 増田商店 代表取締役 増 田 唯 之 専務取締役 増 田 悦 宏 東京都葛飾区立石2-23-17 TEL 03-3694-8824	美濃紙業 株式会社 代表取締役会長 近 藤 勝 代表取締役社長 近 藤 行 輝 東京都足立区千住東2-23-3 TEL 03-3882-4922	
松岡紙業 株式会社 代表取締役社長 佐 藤 元 彦 静岡県富士市蓼原110 TEL 0545-63-1212	むさし野紙業 株式会社 代表取締役社長 小 林 哲 也 埼玉県川越市大字下広谷404-1 TEL 049-239-3456	
株式会社 丸栄商店 代表取締役 金 井 篤 史 茨城県古河市尾崎11-2 TEL 0280-76-2690	株式会社 村松紙業 代表取締役 村 松 修 神奈川県横須賀市舟倉2-2-8 TEL 046-835-8562	
株式会社 丸興佐野錦一商店 代表取締役会長 佐 野 一 代表取締役社長 相 田 寛 文 静岡県富士市五貫島546 TEL 0545-65-6277	森田紙業 株式会社 代表取締役社長 森 田 臣 東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎2113 TEL 042-557-0864	



の後記



編集人

今春、千葉の田植えが例年より早く始まりました。理由は「米不足」に備えて、少しでも早く市場に出すため。さらに温暖化の影響を避け、8月収穫を目指す動きも広がっています。

政府は在庫や作付面積を調整し、市場に出回る米の量を実質的にコントロールしています。そもそも政府が米をこれほどまでに管理できるのは、戦後に構築された食糧管理制度と、その後の減反政策や備蓄制度の名残があるからです。本来であれば、市場メカニズムによって価格が上下し、需給が調整されるべきところ、政治や行政が強く関与することで価格形成が歪められていると思います。

さて、「価格の適正」とは何でしょうか。田んぼ一反あたりの米の売上は約10万円、農家からすれば「安すぎる」。消費者から見れば「高くなるのは困る」。そして国は「安定供給」を重視します。経済学では、市場における適正価格は均衡価格です。需要量（消費者が買いたい量）＝供給量（生産者が売りたい量）になる価格のことです。一方で、公害や外部不経済がある場合は、均衡価格が「社会的に望ましい価格」とはなりません。

倫理においては、適正価格は「公正価格」

のことです。これは、道徳や社会正義に照らして「妥当であるとされる価格」。労働、費用、リスク、必要性などから導き出される価格のことです。そして、立場が違えば「適正」の定義も異なるようです。

近年、米価だけでなく、あらゆる価格が大きく揺れています。コロナ・パンデミック以降、各国は大規模な財政出動と金融緩和を行い、マネーサプライは急増しました。あふれた資金は、株式、不動産、仮想通貨、そして金へと流れ、物価は上昇。さらに、ウクライナや中東の戦争、米中貿易摩擦に端を発する関税戦争など、地政学リスクが価格形成に影を落としています。価格とは、需要と供給、コストと利益だけでなく、信頼と制度、政治と心理によっても形成されるものです。

私達は、豊かに便利になりましたが、大きな変動に翻弄されるようにもなりました。情報が価格を動かします。情報のデジタル化は、まさに全世界・人類を相場（市場）へと導いています。いま、何が高く、何が安いのか。それを判断する基準が、揺らいでいる時代に生きていることを、私たちはもっと意識すべきかもしれません。

（編集人／斎藤大介）

“紙リサイクル” コンテスト2025

今年で
第17回

紙リサイクルのこと
考えてみよう

紙リサイクル促進大使
カミリィちゃんとかミリママ

募集テーマ

紙リサイクルに関する活動・体験やアイデア
紙リサイクル活動と持続可能な社会づくり
雑がみリサイクルの体験やアイデア

2024年度文部科学大臣賞作品

最優秀
作品



ポスター部門
小学6年生



作文部門
中学3年生

締切
2025年
11/28 (金)
当日消印有効

最優秀作品には
**図書カード
5万円分**を贈呈！
他各賞、学校賞あり

応募者全員に
**紙リサイクル
ノート**
プレゼント！

団体応募は
30作品以上の
応募で、事務局が
送料負担



応募してみよう！

ホームページでは受賞作品のほかに
作品づくりのコツなど公開中！

紙リサイクルコンテスト

検索



応募・お問い合わせ先

事務局移転に伴い、下記へと変更しました。

全国小中学生紙リサイクルコンテスト事務局(JOBOOT内)

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-31-11 KSビル4F
電話：03(6403)3383 FAX：050(6875)7592
メール：contest@joboot.co.jp

応募方法など詳しくは裏面をご覧ください

全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2025 応募票

作品名				該当する項目に○をつけてください	
ふりがな		学年	年	応募部門	団体応募 個人応募※
氏名					
学校名・教室名		担当先生名			
ポスターの意図 ポスター応募者のみ記入					

全て記入して、作品の裏に必ず貼り付けてください。 ※個人応募の方は①住所、②電話番号をわかるように記入し、同封してください。

応募票が複数必要な場合は、公益財団法人古紙再生促進センターのホームページよりダウンロードできます。 <http://www.prpc.or.jp/>

紙縁会
共同制作

令和
7年度

昭和100年 終わりのなき安全

春の安全作業月間



- ④ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
- ⑤ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
- ⑥ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
- ⑦ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
- ⑧ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
- ⑨ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30



全国製紙原料商工組合連合会

